

～森の民話茶屋運営委員会～

森林の民話茶屋通信

二本松のおばさんに連れられて、
知多半島から来たふうちゃん。



~4月20日~11月30日毎月1回発行~

発行責任者／森の民話茶屋店主 後藤みづほ

福島県安達郡大玉村玉井字前ヶ岳国有林7林班 Tel.0243-48-4648

福島県地域づくりサポート事業

勢でご来店下さり
ありがとうございます。

店主が走る！村 ウ オ ッ 子 Vol.1

Q どんな時、優しい先生を感じますか？

Q 大演奏が終わった時の笑顔です。みんなホッとします。

Q 1年生から吹奏楽を？

Q 村の文化祭での「音楽を楽しむ会」や、先輩から『素敵な先生だよ』というのを聞いていましたので、真っ直ぐ吹奏楽部に入りました。

Q 問もなく部活も終わりますが感想は？

Q 小学生の時、何かをやり通すことが無かったので、充実感でいっぱいです。

Q これからも音楽を続けたいと思いますか？

Q 大先生との出会いがあつて、音楽を続けたいなと思うようになりました。

Q 中学校や高校の先生との出会いって大事だよね。頑張ってね。

Q 英語弁論大会の練習がある、という大槻部長さんどこでお別れしました。英弁の創作部門に挑戦するという彼女の生き生きとした姿に、吹奏楽で自信を身につけて伸び伸びと羽ばたく若い輝きを見ました。生徒たちそれぞれの力を引き出し、引き上げ、見事な音楽を創り上げた遠藤先生にインタビューを――

Q 大玉中学校に赴任されて何年ですか？

Q 早いもので6年になりました。

TRCこども音楽

「音の先にあるモノを感じさせたい…」
大玉中吹奏楽部顧問 遠藤康成先生
「最後までやりとげた充実感でいっぱい」
吹奏楽部部長 大槻千晶さん(中3)



さる10月20日仙台市で開かれた「TBC(東北放送)こども音楽コンクール」の中学校管楽合奏の部で、大玉村立大玉中学校吹奏楽部が晴れて優秀賞を受賞しました。

その記事を新聞で読み、早速11月初めの夕方、中学校校長室に顧問の遠藤先生と部長の大槻さんを訪問しました。きれいに整理整頓された校長室で、校長先生自らが発行する「学校だより」を見せて頂きながら、お二人の登場を待ちました。

Q ご出身はどちらですか？
遠／福島市です。大学は岩手大学教育学部音楽家を卒業、最初の赴任が石川中学校で、中学校では珍しくオーケストラ部がありました。そこで5年、そして大玉中です。
Q 先程、部長さんが校内の「あだたら祭」と重なつて大変だった…と話していましたが、部員がなかなか揃わない時には、どんな思いですか？
遠／忍耐ですね。待つ、じっと待つのではなく演奏のイメージトレーニングをしたり、全員が集まる5分か10分の短い時間にどれだけ効果的な練習が出来るかを考えています。「行き当たりばったり」で無い練習を一言一句、瞬間を大切にしようと考えています。

Q／ 思いがけない力が？
遠／ 中学生であっても僕はみんな十分に芸術家だ！』
と思う瞬間があるんです。練習の大変さを乗り越えて、
音楽の奥深さ、行き止まりの無い深さをわかつて欲
しいと努力しています。格好良く言えば『音の先に
あるモノを感じさせたい！』のです。
3年生になると僕の力以上の力を持つようになる
生徒もいます。それは生活面をもきちんとしていく
ないと良い音がでません。不思議なほど表れますよ。
最後に奥様のことと伺つても良いですか？
遠／ 彼女は白沢中学校の音楽教師で、僕より凄いですよ。
合唱と吹奏楽の両方をやっているのですから。合唱
も東北大会まで行きましたし…。
それではお忙しいに勉力しあつて家庭を。

—同じことも音楽コンクール東北大会優秀賞受賞だぬでとー!

Q も高校に入るとピアノを一切拒否。山岳部でした。

Q でも、音楽を…。

Q さて、進学は? なった時に、高校の先生との出会いがあつて、

遠 もう一度ピアノを。そうです、高校3年の11月になつてから

大學受験のピアノの課題曲を…。

Q それで現役合格でしょ? 深いですね。

遠 父は、今でも僕の演奏する時には出来るだけ来ててくれます。今

度のTBCのコンクールにも仙台市の会場まで来ててくれました。

Q 素敵なお父様ですね。(一人で暮らす父親のことを話し、親不

孝ですね、と小さく呟く先生。そんなことはありません。生徒の

の指導に真剣に取り組んでいる息子さんをどんなに誇りに思つ

てていることでしょう。)

素直な生徒たちと物心両面にわたる

父兄のみなさんの協力…ここは教育の理想郷

Q 大玉の生徒たちはいかがですか?

遠 僕は6年目の今、生徒やご父兄の方々との信頼関係に於いても、

ここは教育の理想郷のように思っています。感謝しています。

Q 小さい中から楽器に触れている都会の子とのハンディは?

遠 最初はオール初心者です。だから良いのです。素直で自然、だ

から伸びる。

した。父は大工ですが、厳しかったですね。中学まで続けて、で

This map illustrates the area around Mount Yufu, specifically the region of Adatara. It features several key locations marked with icons:

- 県民の森 フォレストパーク あだたら** (Kommunenwald Forest Park Adatara) at the top right, indicated by a tent icon.
- 森の民話茶屋** (Mythological Forest Tea House) in the center, indicated by a building icon.
- アットホーム おおたま** (At Home Ootama) on the right, indicated by a building icon.
- 直売所** (Direct Sales Shop) on the left, indicated by a shop icon.
- 大玉温泉 金泉閣** (Yufu Onsen Kinzan-kan) at the bottom right, indicated by a hot spring icon.
- フォレストパークあだたら (県民の森) 看板★** (Forest Park Adatara (Citizen's Forest) Sign★) at the bottom left, indicated by a sign icon.
- 大玉村** (Yufu Village) at the bottom left, indicated by a village icon.
- 岳温泉** (Yufu Onsen) at the bottom right, indicated by a hot spring icon.

